きこないの暮らし

移住・各種支援制度・企業誘致など

安心して暮らせるまちづくり

北海道新幹線などの交通網の利便性を生かした企業誘致や地域の各産業が新たな経営意欲を持てるような施策に取り組み、労働者とその家族が安心し、安定した生活ができるまちづくりを目指します。

1 チャレンジして自立する農業

地力の維持増進を図り消費者のニーズに対応した安全で高品質な農作物の生産を目指します。また、新規就農者の受け入れを行うなど、後継者不足の解消に努めます。

- 農業経営基盤強化事業
- 繁殖雌牛導入事業
- 施設園芸(ハウス)栽培拡大事業

2 自然と共生して前進する林業

木材生産機能と公益的機能を重視し、森林整備計画等に基づいた適切な森林整備を促進するとともに、森林空間の多面的利用を含めた森林の総合的な利用を促進しています。

- 未来につなぐ森づくり推進事業
- 森林環境保全整備事業

3 自然を生かしてつくり育てる水産業

漁場の整備や資源の計画的な放流を行うことにより、安定的な水産物の水揚げの実現を目指すとともに、関係団体と連携しながら体験観光を推進し交流人口の増加を図り、漁業従事者の育成に取り組んでいます。

- アワビ・ウニ人工種苗放流事業
- 水産基盤整備事業
- 体験観光

4 時代のニーズに合わせた移住定住・企業誘致

移住者が恵まれた自然に囲まれ、安心で生き生きと暮らせる住環境の整備を推進するとともに、地域の特性を生かせる企業を誘致し、雇用の場の拡大を推進しています。

- ちょっと暮らし住宅
- 空き家リフォーム助成事業
- 木古内町企業振興促進条例

Voice 町の人の声

木古内在住
地域おこし協力隊
加藤 宏 さん

私は以前、函館に住んでいたこともあり、北海道に戻って来たいと考えて、２０１７年に広島から移住して来ました。木古内町では多言語ガイドを募集していたので、自分のスキルを生かせると思ったことも移住のきっかけになりました。

木古内町には何の縁も無いまま飛び込んで来た私ですが、駅周辺には施設が充実していて生活面で困ったことは特にありません。雪かきには苦労はしていますが、それも北海道ならではと感じて楽しく暮らしています。

木古内町は昔から、交通の要衝で人々が行きかうにぎわいのある街として発展してきましたので、他のエリアからの人たちを歓迎する素地があったからではないかと感じています。